

2025年6月4日  
ノーベルファーマ株式会社

各位

ダイト株式会社とのNPC-29（多系統萎縮症（MSA）を適応症とする、  
ユビキノール含有製剤）の開発基本契約締結について

ノーベルファーマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：塩村仁）は、本年1月15日付プレスリリースの通り、ダイト株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長 兼 CEO：松森 浩士）との間で、NPC-29（多系統萎縮症（MSA）を適応症とする、ユビキノール含有製剤）（以下、「本製剤」）の開発基本契約を5月29日付で締結しましたので、ここにお知らせいたします。

ダイト株式会社と当社は、本製剤を一日も早く患者さんにお届けできるよう、上市に向け尽力してまいります。

### 多系統萎縮症

多系統萎縮症（MSA）は、脳内の特定の部位、特に基底核と小脳、および脳幹が萎縮または変性する神経変性疾患です。この疾患は自律神経系の異常を特徴とし、これにより血圧の自動調節、心拍数、呼吸などの自律神経機能が障害されます。また、MSAは運動機能障害も引き起こすことがあります。症状としては、安静時振戦、筋硬直、歩行障害等が挙げられます。

現在のところ、MSAは根治する治療法はありません。難病情報センターのWebサイトによれば、日本国内の患者数は10,528人（令和5年度末現在 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数）とされています。

#### 1. ダイト株式会社について

ダイトは、人々の健やかな生活に貢献するため、開発・製造に特化して技術を磨き、高品質な原薬や製剤の安定的な供給に邁進しています。中でも、リーズナブルな価格のジェネリック医薬品の供給により、国や患者様の医療費削減に貢献しています。



<https://www.daitonet.co.jp/>

## 2. ノーベルファーマ株式会社について

ノーベルファーマは「必要なのに顧みられない医薬品・医療機器の提供を通して、社会に貢献する」とのミッションを掲げ、2003年に創業しました。既存の製薬会社に取り上げないアンメットニーズの医薬品の開発を志し、2008年以來、現在までに20を数える新薬・医療機器を開発し、難病・希少疾病を中心に、日本国内のみならず米国、欧州、中国の医療現場にも新たなオプションを提供しています。



<https://www.nobelpharma.co.jp/>

当社は、今後もアンメットニーズ医薬品・医療機器の提供を通して社会に貢献してまいります。

**【本件に関する問合せ先】**

ノーベルファーマ株式会社  
社長室 広報部長 林 悦朗

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号

Tel: 03-6670-3800

[Hayashi.etsuro@nobelpharma.co.jp](mailto:Hayashi.etsuro@nobelpharma.co.jp)